

人生の流れを大きく変える 自己啓発と時間戦略

不利な人生を逆転して自信が持てる人になる

～その 6～

仕事時間の増やし方

実行力のうち、目標に投入する時間量が 67% を占める。

次に、質を高めるには質を高める「**のこと自体**」に多くの時間が必要になるばかりか、5年、7年、10年とともに「**長い時間**」が必要となる。

これに対して、時間量を多くするのは決心次第ですぐに実行できるので、実行力を高めるには、まず仕事時間量を多くすることから考えてみる必要がある。

1. 3倍必勝・4倍圧勝の原則

仕事時間量を多くする場合、これを長く続けるには仕事時間にはっきりとした目標を決めておく必要がある。

目標を決めるには、まず基準となる時間が必要で、これには中小企業の平均労働時間の 1,850 時間を使用する。

次は、アメリカのバーナード・コーポマンがランチェスターの法則とゲームの理論を組み合わせて考え出した、必勝 3 倍、圧勝 4 倍の数値を応用する。

しかし時間には 2 乗がついているので、実際の倍数はその平方根で良い。

2 倍は、 $1.41 \times 1,850$ 時間 ≈ 2,600 時間。

3 倍は、 $1.73 \times 1,850$ 時間 ≈ 3,200 時間。必勝型

4 倍は、 $2.00 \times 1,850$ 時間 ≈ 3,700 時間。圧勝型

5 倍は、 $2.23 \times 1,850$ 時間 ≈ 4,140 時間。死んだつもり型

6 倍は、 $2.45 \times 1,850$ 時間 ≈ 4,530 時間。超人型

※知識型労働の場合は、休日に自宅でビジネス書を読んだり、経営に関する D V D を見たのも仕事時間に加える。

<参考>自己啓発と時間戦略に関心がある方は、こちら
<https://www.lanchest.com/d-35/>

 **ランチェスター経営（株）**

〒810-0012 福岡市中央区白金 1-1-8 チュリス薬院 301

TEL 092-535-3311 FAX 092-535-3200

メールアドレス customer@lanchest.co.jp HP <https://www.lanchest.com>

